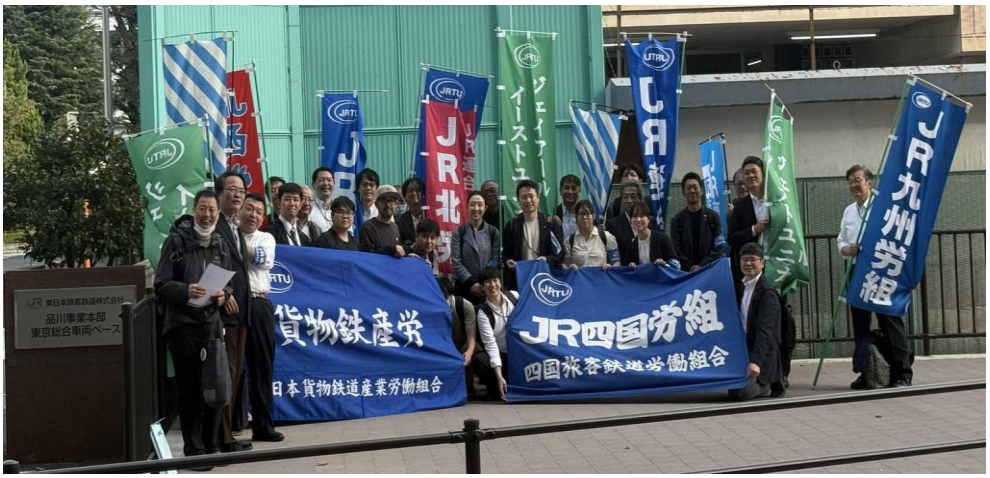
JR連合
関東地協｜One-Page Update
No.004
2026/11/5 発行

全国からJR連合の仲間が結集！JR東日本で働く仲間に「イーストユニオン」の存在をアピール！





（写真上：配布を終了しての集合写真　写真下：各単組旗を掲げ全国からの参画を強調）（写真上：配布するユース役員）



DATE 2026.10.21　PLACE 東京総合車両ベース　PEOPLE ＪＲ連合役員・各単組役員

関東地協・関東地協ユースは 10 月 21 日、ジェイアール・イーストユニオン及び JR 連合各単組と共に、JR 東日本・東京総合車両ベース前で広報紙「THIS IS イースト」の配付行動を行い、JR 東日本・同グループで働く仲間にイーストユニオンの存在・労働組合の重要性をアピールした。

POINT 01
［JR 東には責任ある労働組合が必要］

JR 東日本は約 34,000 人で構成する「社友会」を新たな労使関係の基軸に据える。しかしながら「社友会」は労働組合ではなく、賃金・労働条件についての団体交渉は開催できない。会社と真摯に交渉し、チェック機能を果たす自由で民主的な労働組合が必要だ。

POINT 02
［全国からイーストを支援］

関東地協・同ユースに加え、JR 東海ユニオンをはじめとする JR 北労組から JR 九州労組までの JR 各単組、南関東ロジスティクス労組が結集。少数派ながらも、JR 東日本において自由で民主的な労働運動を展開するイーストユニオンを全国の仲間が支援した。

POINT 03
［113 枚、約５人に１人へ］

イーストユニオンの活動や HP のリニューアルについて紹介する広報紙「THIS IS イースト」を、東京総合車両ベースで働く仲間の約５人に１人となる計 113 枚配布。イーストユニオンの存在と労働組合の必要性を広くアピールすることができた。

Message

イーストユニオンの新 HP をぜひご覧ください！
自由で民主的な労働運動を JR 東日本に広げるべく、継続して取り組もう！

JR 連合 関東地方協議会 ｜ 東京都千代田区丸の内 1-11-5　03-3201-8588
発行責任者：相良夏樹　編集：有尾琢磨